

# GP型3級受信機 実用形セキュリティVL-377SB, SF (消防庁検定品) 取付工事説明書 (VL-377SB (AC100V直結式) 防犯警報機能付 (VL-377SF (AC100V直結式) 風呂警報機能付)

## 工事作業安全上のご注意

必ずお守りください



工事作業時の事故防止と、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。


■ 表示内容を無視して誤った工事作業をした時に生じる危害や、損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。




**注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵で区分し、説明しています。













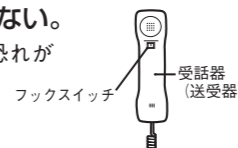
  この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

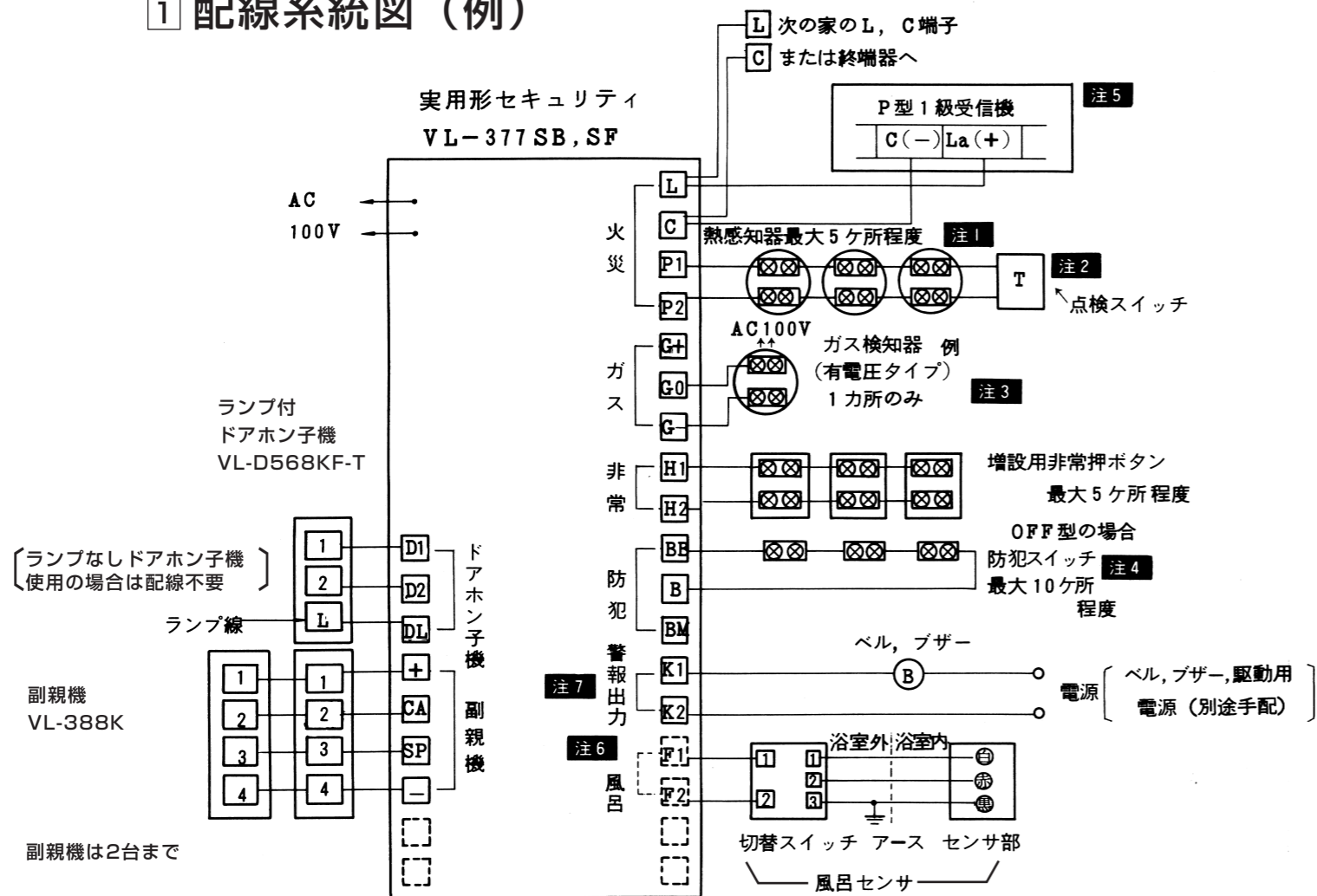
<p>指定以外の端子に電源 (AC100V) を接続しない。</p> <p> ショートして火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>電源電圧 (AC100V) 直接端子の所に指定以外の電圧 (例: AC200V) を接続しない。</p> <p> 指定以外の電圧や電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>電源 (AC100V) を入れたまま配線工事をしない。</p> <p> 感電や火災の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100Vが通電されていないことを確認する。</p> <p> そのまま使用すると、感電、破損の原因となります。</p>	<p>床上配線でふまれる恐れのある場合は、ワイヤープロテクターで保護する。</p> <p> ショートして火災、故障の原因となります。</p>	<p>屋外配線は、雷サージ保護の保護器を使用する。</p> <p> 雷によって周囲破損や故障の原因となります。</p>
<p>付属品または専用品以外を接続しない。</p> <p> 指定以外の機器を使用すると火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>壁取付時、重量に耐える指定の取付方法で取付ける。</p> <p> ゆるみやはずれで落下し、事故の原因となることがあります。</p>	<p>高所設備 (2m以上) の取付時、必ず安全装置を使用する。</p> <p> 落下によりけがの原因となります。</p>
<p>指定以外のヒューズは使用しない。</p> <p> 指定以外のヒューズを使うと火災の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>本体をあけたり、分解・改造しない。</p> <p> 感電や火災の原因となります。</p> <p>分解禁止</p>	

## 注意

<p>浴室などの湿気が多い場所やホコリの多いところに置かない。</p> <p> 火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>直射日光、暖房設備、ボイラーなどの特に温度の上がる場所に置かない。</p> <p> 機器表面が変形・劣化するほか、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>水や薬品のかかる場所に置かない。</p> <p> 感電や火災の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>振動・衝撃のある場所に置かない。</p> <p> 破損や故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>磁石などの磁気を帯びたものの近くに置かない。</p> <p> 雑音の発生や故障の原因となります。また、映像のある機器では、画像のみだれなどの原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>硫化水素、リン、アンモニア、硫酸、炭素、酸、塵埃、有害ガス等の発生する場所に置かない。</p> <p> 故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>高周波マシン、電気溶接機など電磁波発生源のある場所に置かない。</p> <p> 電磁波の輻射ノイズにより、故障や誤動作の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>土中埋設配線する場合は、保護管を使用する。</p> <p> 配線劣化により、感電の原因となります。</p>	<p>土中埋設配線する場合は、土中での結線はしない。</p> <p> 配線劣化により、感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>セキュリティ機器の検知器は、燃焼器の真上、またはシンナー・殺虫剤・排気などが直接あたる場所に置かない。</p> <p> 誤報や故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>セキュリティ機器の検知器は、もれたガスが流通しにくい場所や、ガスが外気で薄められる場所に置かない。</p> <p> 正常に発報できない原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>ラジオ、テレビ、コンピュータOA機器、電子レンジ、エアコンなどから2m以上離す。</p> <p> 機器からの輻射ノイズにより悪影響をあたえる原因となります。</p>
<p>故障したままで受話器 (送受器) を耳に当てない。</p> <p> 耳を痛める恐れがあります。</p> <p>禁止</p> <p>● 修理や点検は、販売店にご連絡ください。</p>	<p>受話器や (送受器) のフックスイッチ部に、指や異物等を入れて受話器 (送受器) を耳に当てない。</p> <p> 耳を痛める恐れがあります。</p> <p>禁止</p> <p></p>	

裏面があります

# 1 配線系統図 (例)



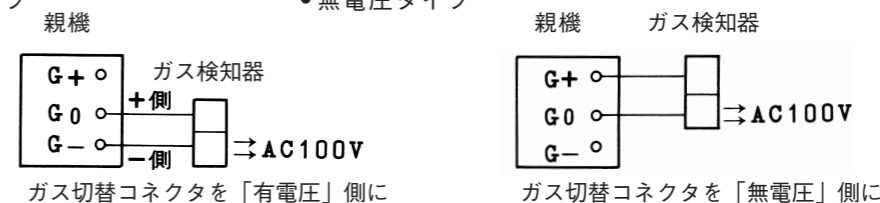
## <ご注意>

- 注1 熱感知器：無電圧タイプを使用。ループ抵抗10Ω以内。煙感知器は接続できません。
- 注2 消防法で設置が義務付けられる建物では、熱感知器回線の導通と住戸用受信機の通電状態がチェックできる導通試験用点検スイッチ[T]を末端に接続すること。
- 注3 ガス検知器：・有電圧タイプ/無電圧タイプ (移報接点付) のどちらかを使用。ガス切替コネクタを検知器にあわせて差替えます。〔③ガス切替コネクタの設定を参照〕 (出荷時の設定は無電圧タイプ側)
  - ・無電圧タイプの場合は、ガス断線警報機能は不可
 ※ガスもれ警報は検知器動作後、約40秒遅れて鳴動します。(遅延回路内蔵)

## 2 許容配線距離

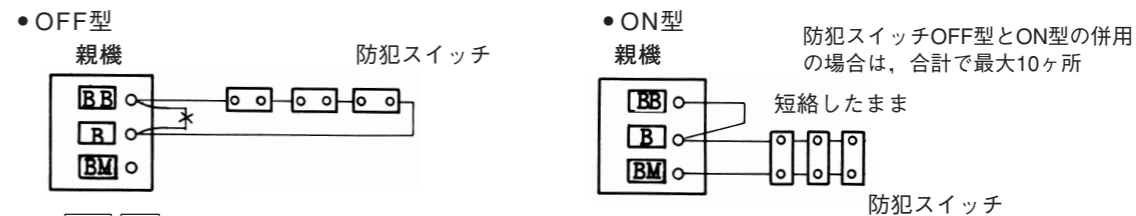
電線の種類 (太さ)	より数 (素線数 / 素線径)	12本 / 0.18mm	20本 / 0.18mm
	単線 (導体径)		0.65mm
配線距離	親機, ドアホン子機間	150mまで	250mまで
	親機, 副親機間 親機, 各警報センサー間	75mまで	125mまで

- ・有電圧タイプ
- ・無電圧タイプ



工注 有電圧タイプの場合は、ガス検知器および実用形セキュリティに対して同一系統よりAC100Vを供給し、ガス検知器を接続してからガス切替コネクタを有電圧側にします。〔工事時のガス断線発報防止の為〕

注4 防犯スイッチ：ON型/OFF型のどちらかを使用。ループ抵抗10Ω以内。(合計10ヶ所程度)〔防犯端子BB-B-BMはVL-377SBのみあり〕



※ [BB] [B] 間のショートバーをはずす。

注5 自火報設備 (P型1級受信機) と連動させて使用するときには、L, C端子を図のように配線し、最遠端のL, C端子にP型1級受信機の指定終端器を必ず接続すること。

注6 風呂端子 (F1-F2) はVL-377SFのみあり。

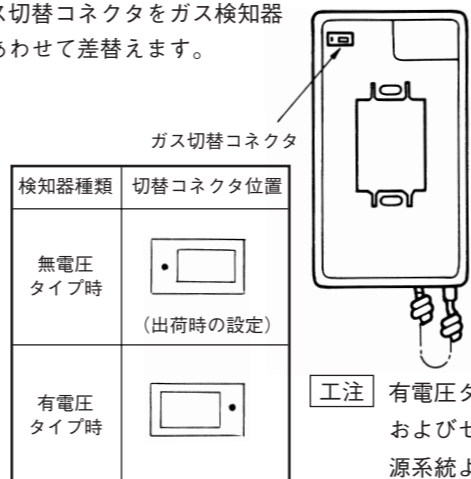
注7 警報出力端子 (K1-K2) の移報接点定格について

移報接点定格	許容電圧	AC24V	DC24V
	許容電流	AC0.2A	DC0.2A

- ・移報接点は、警報時〔火災, ガスもれ, ガス断線 (有電圧タイプのみ), 防犯, 風呂, 非常〕に動作し、各センサ復旧又は警報音停止ボタン (ただし非常は、非常押ボタンのカバーを開け押ボタンを元に戻す) を押すとともに戻る。
- ・接続できるベル・ブザーは電圧AC24V, DC24V以下電流0.2A以下で動作するものを使用すること。

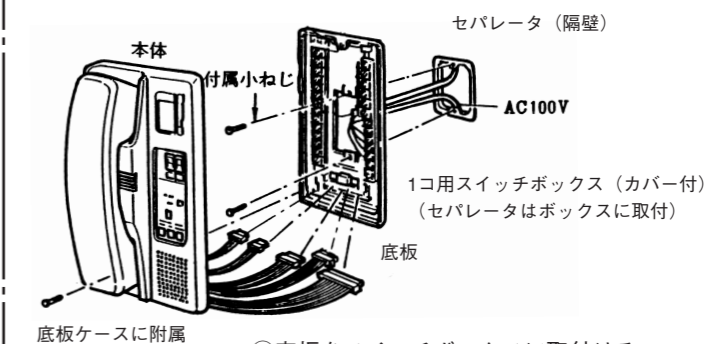
## 3 ガス切替コネクタの設定

- ガス切替コネクタをガス検知器にあわせて差替えます。



## 4 取付方法

- 1コ用スイッチボックスに取付ける場合 (VL-377SF AC100V直結式 の例)



- ①底板をスイッチボックスに取付ける。
- ②配線を行なう。
- ③本体の接続コネクタ5コを底板に差込む。
- ④本体を底板に取付け、ねじ止める。